



※保護者の皆様、先日はPTA総会へのご参加ありがとうございました。

社会に目を向けよう

～キャリア学習のスタートにあたって～

◆高校入学したばかりなのに、もう進路…

1年生にはこんな感想が持たれそうです。しかし、大事を成し遂げるのに準備が早すぎることはありません。みなさん自身の進路選択は、まさに一生の大事です。長い人生の一部である大学受験に限っても、準備が早すぎることはありません。進路選択は一つの道ではなく、何度も選択を繰り返すものです。自分自身と向き合いながら、自分の興味や目標に合った進路を見つけることを心がけましょう。

◆上級学校の選択は、その後の人生40年間を規定する

上級学校の選択は、将来の進路やキャリアに大きな影響を与える重要な決断です。選んだ学校や専攻によって、学ぶ内容や教育環境が変わり、将来の仕事や人生において大きな違いを生むことがあります。よって、**進路学習（キャリア学習）を通じて進学先を考えることはあなたの生き方を考えることに他なりません。**進学した先にもかならず就労する時が来ます。しかし、仕事は生活の糧としての収入だけでなく「生きがい」や「やりがい」といった自己実現の一つの姿です。上級学校選択は直接的にも間接的にも仕事に結びつくため、学校選択は人生そのものを選ぶことと言っても過言ではありません。

◆“自分”は変わっていくもの

以前に「自分探し症候群」という言葉が流行りました。ここではないどこかに“本当の自分の姿”があると信じ込み、それをいつまでも追い求める若者の姿を示しています。しかし誰もが社会のなかにあり、他者との相互作用の中にしか存在できません。じつは「自己実現するぞ!」などと自分中心に息巻いてみても、空しく時間だけが過ぎていくのではないかと思います。また、**あなたの経験と学習によって「興味や適性は変化する」＝「進路希望も変化する」**ものです。簡単に「ワタシって〇〇なヒト」なんて自分を決めつけるのは早計であり、自己の可能性を狭めてしまいます。人間はより良く変わることができる、それこそが成長であり、そのためにキャリア学習があります。

才能とはポテンシャルというか、努力することによって磨かれてくるものなのかなと思っています。

藤井聡太

◆自分で調べ経験し考え判断し、そして歩み出すこと

高校での進路選択は、半年後の「2年次文理選択」「3年次類型選択」が大きな分岐点となります。3年生になると、本校ではいわゆる受験勉強を優先せざるをえません。1, 2年生の時にこそ、積極的に行動し挑戦すること、また多くの読書をするを意識し実行してください。今日から進路情報を集めつつ“意識的な経験を通じて自分の適性や希望を自問自答する”こと。そして希望実現には、どのような努力と学習が必要なのか明らかにしましょう。

6月の目標

- 1年生** 多忙な高校生活の中でも学習時間を確保しよう。
- 2年生** 大会を終え気持ちを切り替え「夏休みの準備」も始めよう。

県大会から暁峰祭まで超多忙な6月。カレンダー上には土日以外の休日がなく、そこに行事も目白押しです。しかし、期末考査までは以外と日がなく、悠長にではありません。自分の生活時間を管理し、学習を本分とする時間の使い方を確立すること。

◆「夏休み準備」は「キャリア学習・オープンキャンパス」の申し込み

6月から就業体験（東部中学校学習チューター、看護体験）、ボランティア体験（サマーチャレンジプログラム）、大学のオープンキャンパスの受付が始まります。志望する人は早めの準備を。

◆教育実習の終了

5/20（月）から始まった教育実習が終了となります。先輩方から講演やHRを通して、有意義な高校生活の過ごし方を教えていただきました。裏面にメッセージを掲載してあります。お忙しいなか寄稿していただき、ありがとうございました。

◆県総体・北信越総体

県大会お疲れ様でした。今後は多くの班活で1,2年生が主体となって新たに活動が始まります。また、3年生が北信越大会まで出場する班活では、自分の出来る事を精一杯頑張りましょう。

◆1学期期末考査…6/18（火）～21（金）

きちんとした学習計画を立て、学習方法を身に付けることが大切です。教科担当や担任の先生方のアドバイスをもとに、1学期の成績を気持ちよく締めくくりましょう。テスト1週間前から班活動や暁峰祭準備は休止となります。また、学校の自習室を活用し、学習を進めていこう。

※印は自習室開放日。期末考査前 6/16（日）も自習室を開放します。

利用時間 8:30～17:00（17:00完全下校）

◆暁峰祭準備期間…6/24（月）～26（水）

直前は半日日課。仲間と協力して頑張りましょう。

◆第67回暁峰祭…6/27（木）～7/1（月）

片付けの月曜日まで、体調管理と学校内外の安全確保に留意しよう。



今月の3年生

・**県総合体育大会**…例年、多くの3年生にとって（残念ながら）最後の大会となっています。班活引退からはじまる本格的な受験勉強期間は、多くの人にとって人生で最も学習する時間となります。6/8（土）には、3年生になって3回目の模試、共通テストマーク模試（進研）があります。

6月	
1 土	○ 県総合体育大会 ※
2 日	○
3 月	P
4 火	歯科検診[3]
5 水	
6 木	歯科検診[2] SC
7 金	歯科検診[1]
8 土	○ 進研共テ模試[3] ※
9 日	○
10 月	授業公開 一斉係会
11 火	
12 水	芸術鑑賞(PM)
13 木	A SC
14 金	
15 土	○ 北信越大会 ※
16 日	○ 北信越大会 ※
17 月	
18 火	▲
19 水	▲ 期末考査 ※
20 木	▲
21 金	▲ 社行会 ▲ 暁峰祭LHR ※
22 土	○ ※
23 日	○
24 月	①②③④
25 火	①②③④ 準備期間 暁峰祭 ※
26 水	①②③④
27 木	●
28 金	● 第68回暁峰祭 ※
29 土	●
30 日	●

※印は自習室開放日

教育実習生からのメッセージ

実習に励む教育実習生の先生方から、1, 2年生へメッセージをいただきました。お忙しい中をご協力いただき、ありがとうございました。充実した教育実習期間を通じて、素晴らしい教師になれることを祈念いたします。

さて、先輩方はみな、憧れの大学生です。せっかくの機会ですから、生徒の皆さんは、高校生活や大学での勉強や大学生活など、どんどん相談してみてください。

◆長野吉田高校のみなさんへ

国土舘大学体育学部 こどもスポーツ教育学科

長野吉田高校の皆さん、こんにちは。

突然ですが皆さん、将来自分が何をやりたいか考えたことはありますか？

高校生の皆さんにはまだまだ無限の可能性があると思います。いろいろな未来があるからこそ、どんな姿になりたいのか自ら考えて答えを出すことが大切です。勉強や班活でつまずいたときには先生に助言をいただくことや両親に相談することがたくさんあるでしょう。しかし、最終的には自分が納得できる選択をすることが大切です。そのためには、いろいろなことに積極的に挑戦し、経験することが1番大事だと思っています。毎日英単語を1つは覚えたり、ボランティアに行ってみたり、普段話さない人と話してみたり、どんなことでも大丈夫です。様々な経験をすることで、自分の本当の姿がきっと見えてきます。その時、将来どんな自分でありたいか想像ができるようになるかもしれません。3年間という長いようであっという間の時間を全力で楽しみ、充実した経験を積み重ねてみてください。

◆「高校生のエネルギーは無敵大」

新潟医療福祉大学 健康科学部 健康スポーツ学科

こんにちは。毎日、部活と勉強と遊びと充実した日々を送っていることでしょう。吉田高校生だった当時は、通学に1時間以上かかっていた、土日関係なく部活をやって、毎日何かしらのテストがあって「休みはいつあるのか」と思っていました。こんなブラックな世界は二度と味わうことがないと恨むこともありました。

しかし、卒業してみると、高校生活はすごく楽しかったと言い切れます。これは10代後半の高校生の活力だからやれることで、大学生になった今では考えられません。だからこそ、今を全力で楽しんでほしいと思います。文理選択ではやりたいことがわからなかったり、どんな仕事をしたいかわからなくて周りに流されそうになることもあると思います。文系にも、理系にも挫折しそうなほど大変なタイミングはあると思うので、そうなったときに人を恨まないよう自分で考えて決めることが大切だと思います。大変な時ほど振り返るといい思い出です。貪欲に高校生活を楽しんでください！

◆時には昔の話を

「え？ もう卒業してから4年経つの？」と驚きがとまらない1年4組担任より

フレッシュ（という言葉自体がすでに古いかも知れないが）な話が並んだ後に、急に昔話で申し訳ないのだが、ここでこういう仕事をしている以上ほくも教育実習に行き、教員免許を取得した経緯がある。実はこれ、大学に通わせてもらうために親と交わした密約の副産物（「教員免許を取得しないなら学費は出さない」）であり、当初、ほく自身にはそれを使うつもりはなく、実際に大学卒業後は民間業者に就職した。それが紆余曲折あって今に至るわけである。

ここで言いたいのは「資格が大切！」……という話ではない。「人生はどんなふうにも転がる可能性がある」ということだ。例えばほくが「じゃあ学費は自分で稼ぐよ！」と親にタンカを切って教員免許を取得していなかったらほくは今君らの前にいないし、教員に転職するのがあと2年ほど遅かった場合も、同じく君らの前にはいないと思う（「免許の更新」というシステムにより失効していたはずなのである）。

ほくはいろんな偶然に恵まれて、流れ流れた結果ここにいる。これを「柔軟」という言葉でプラスにとるか「いい加減」という言葉でマイナスにとるかは評価の分かれるところだが、少なくとも、「自分が責任を持って選択した結果である」とは思って生きている。たまたま2人の実習生が共通して書いていたが、「自分が納得できる」選択をすることはとても大切なことだ。自分でした選択だから努力ができるし、誰かのせいになくて済む。ぜひ、これを読んでいる君たちの今後が、そういう物であれば良いなと願う。

Y! note -2-

昨年度の卒業生から、大学受験や勉強法について、吉田生に向けてアドバイスをもらいました。第2回目は「古文・漢文の学習法」です。

1. 参考書：重要古文単語315

種類：暗記系 頻度：小テスト前、定期テスト前

STEP 1. (声に出しながら) 赤シートで隠さず、まず何を覚えるか確認のため一周する。

※プラスイメージかマイナスイメージかくらいは覚えておきたい。

STEP 2. 赤シートで隠して、意味が分からなかったもののみ印をつけて覚えられるまで周回。

※1-2の繰り返しだが、やっぱり隙間時間にやるとかとにかく触れる回数を増やす。また、寝る前に学習して起きて復習というのはすべての暗記に通じるやり方なのでおすすめ。

2. 参考書：古文上達基礎編

種類：古文演習 頻度：休日や長期休みなど時間があるとき

※ある程度文法を覚えている前提

STEP 1. 文法まとめ・練習問題をやる→間違えた問題は印をつける。

STEP 2. 実践問題を解く。(できるだけ頭の中で訳す、なんとなく・わからなかった部分は線を引いておいて後で見返せるようにする本文中の解答根拠を意識して適当にやらない)

STEP 3. 解説の訳をチェック→間違えていた問題の解説をチェック。(意識していなかった部分をマーカー)

STEP 4. 問題集冊子の本文を音読しながら訳を思い浮かべるようにする。

3. 参考書：漢文早覚え速答法

種類：漢文句法の暗記 頻度：テスト範囲に合わせるか、休日・長期休み

STEP. 初めから最後まで順番に沿ってやる。覚えるときに声に出すことをおすすめします。